

であい

第53号

千葉市轟公民館
〒263-0021
千葉市稲毛区轟町1-12-3
TEL 251-7998 Fax 285-6301

<http://www.chiba-kominkan.jp/inage/todoroki>

令和4年度 第1回轟公民館運営懇談会 開催

コロナウイルスの感染状況に伴い公民館の人数制限も緩和され、例年2回開催しています運営懇談会の第1回目を、6月24日（金）に対面形式で実施しました。もちろん窓を開けての換気や参加者にはマスクの着用をお願いするなど感染対策を講じ、昨年度の公民館の実施報告と今年度の方針や実施内容等をお伝えしました。今年度の轟公民館運営懇談会委員をご紹介します。1年間よろしくお願ひします。

令和4年度轟公民館運営懇談会委員（敬称略）

	氏名	役職名及び職業
会長	小和瀬 孝夫	社会福祉協議会 轟・六川地区部会総務
副会長	永井 明	轟町中学校区青少年育成委員会会長
	豊川 ますみ	千葉市立轟町中学校長
	澤田 英朗	千葉市立轟町小学校長
	伊藤 節	轟公民館クラブ連絡協議会会長
	鈴木 将夫	轟町一丁目自治会会長
	西岡 聡子	轟町小学校地区区子ども会育成連絡会代表
	周東 ひさ子	306 地区民生委員児童委員協議会会長
新任	山本 さやか	轟町小スクールサポーター副会長

見るもの・聞くもの
体験するもの
すべてが自分の財産に

館長 秋田 宙造
四月から生活スタイルを変え、月に数本、邦画や洋画等の映画を映画館で観るようになっていきます。感動した映画あり、内容に納得がいけない映画あり。だから次も新たな映画を観たくなるのかもしれない。

公民館では「街角シネマ」と題し、定期的に講堂で映画を上映します。現在は邦画のみですが、古い作品の映画（モノクロ）と新しい映画（カラー）を交互に上映予定です。温故知新。ぜひ公民館に来て、ご鑑賞していただければと思います。



利用制限解除に関する実施方針

※6月10日より、各使用場所の定員2分の1以下の利用は解除となっていますが、100%の解除には至っておりません。また、調理室における飲食制限も解除となっていますが、黙食が条件となっております。それ以外は以下の通りとなっていますので、ご理解とご協力をお願いします。

利用の際の注意事項 「三密を避けるための対策」

- 1 換気の励行（密閉空間の回避）
 - 2 人の密度を下げる（密集場所の回避）
 - 3 近距離での会話や発声、高唱を避ける（密接場面の回避）
- これまで通りに行っていただきたいこと
- (1) 個々の健康チェックと手洗い等の徹底について
 - ・ご自宅での検温（健康チェック票はありません。）
 - ・入館時やご利用後の石鹸による手洗い、手指消毒
 - ・飛沫分散防止のための、常時マスクの着用
 - (2) 施設利用にあたっての留意点について
 - ・諸室の利用の際は、密集しないよう、お互いの距離を1～2m程度間隔をあけてご利用ください。
 - (3) 合唱や身体接触の伴うものについては、以前と同じ制限や制約がありますので、詳細等については公民館の入口に貼ってありますので、お読みください。



公民館からゆりの木通りに出て、作草部方面に歩いてみました。千葉東高付近は昭和四十四年に歩道が整備され、その歩道には街路樹等が植えられています。千葉東高には、雨水貯留浸透施設看板が設置され、テニス

コートとグラウンドの地下貯留施設が埋められています。二十五メートル（六百㎡）にすると約一杯半分の量となります。設置の目的は、総合地域防災の一環として降雨時に都川に流入する雨量を一時貯留・浸透させ、洪水被害を軽減させ、さらに地下水や湧水の保全に役立てるといいます。

6月～8月の主催事業から

「まんまる苔玉づくりま専科」

6月4日(土) 9:00～12:00 受講者 17人

◆初めての苔玉作り。難しかったが、楽しかったです。◆講師やスタッフの方が親切丁寧に教えてくださり、大変楽しい時間を過ごすことができました。
◆苔玉を購入しようと思っていたが、作ることができ良かった。



「救命講習いつやるの？今でしょ！」

6月25日(日) 9:00～12:00

受講者 10人

- ◆AEDの使い方は初めてだったので、実際にできてよかった。
- ◆とても解りやすい説明だった。
- ◆死戦期呼吸の判断が大切だと思いました。
- ◆若い人達にも講習会の参加を進めてほしい



ガス管リサイクル 万華鏡を作ろう

7月20日(水) 10:00～11:00

受講者 小学生15人 保護者 8人

◆ガス管をリサイクルして万華鏡を作りました。
☆シールやビーズを貼ったり、先生のお話を聞いたりするのがとても楽しかったです。ガス管に入れるのが難しかったです。(2年生)



国蝶「オオムラサキ」の生態を知る

6月25日(日) 10:00～12:00

受講者 8人

- ◆蝶や幼虫をじっくり見る機会が今まであまりなかったので、とても楽しかった。
- ◆蝶の生態がかなり良く分かった。蝶と蛾の違いも分かった。
- ◆同じ蝶でも、蛹の羽化時の支点が違い興味深いものだった。



かわいいメダカ そだて隊

7月24日(日) 14:00～16:00

受講者 小学生22人 保護者15人

- ◆近所にお住いの高山さんより、幹之(みゆき)メダカを5匹をいただき飼い方の資料を見ながら説明を受けました。元気に大きく育ててくださいね。公民館のメダカたちにも新しい仲間が増えました。



マスクケースにフラバージュ

7月23日(土) 10:00～12:00

受講者 小学生20人 保護者 6人

◆世界に1つだけのマスクケースを作りました。
☆シール選びとシールを貼るのが面白かった。配置を決めるのが楽しかった。ただシールをきれいに貼ることが難しかった。(3年生)



裂き織りでコースター作り

8月3日(水) 10:00～12:00

受講者 小学生20人 保護者 8人

◆NPO 法人環境パートナーシップちばの2人の先生に教えていただきました。
☆布を裂くところが楽しかったし気持ちよかったです。細い糸を結ぶのが難しかったです。(6年生)



とどろき 夏の落語会

8月20日(土) 13:30～15:30

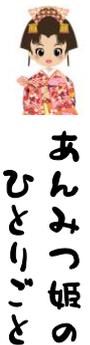
参観者 17人(内小学生1人)

- ◆千葉大学落語研究会4名の演者が落語を熱演されました。公民館の講堂が笑声に包まれました。
- ☆過去に聴いたものもありましたが、皆さんよく練習したようで、大変感心しました。



轟公民館をご利用のサークルの方より、手作りの「ふくろう」と「帽子」の可愛らしいアクセサリをたくさんいただきました。主催事業にご参加の皆様にはプレゼントしています。

今年の夏は、連日猛暑に見舞われた。相変わらずのマスク生活で、酸欠と脱水の恐怖と戦ったのは私だけではないだろう。必死にお城にたどりの着いても、帰宅直後の室温は40度に近く、窓を開けても熱風が入るばかり。あまりの暑さに、氷室(冷蔵庫)が溶け出しそうだった▼私たちの生活は、機能的で高性能の家電により、とても快適になった。その一方で、各地の豪雨災害、沖縄のサンゴの白化現象の増加など、日々のニュースは、地球温暖化による異常気象を伝えている▼昭和レトロ、夏の風物詩といえば、雷、夕立、風鈴、団扇とブタの蚊取り線香。近未来の子ども達にとっては、「何のこっちゃ」だろう▼お忍びで城下の夏祭りへ出かけたお転婆姫が、神社の境内で町娘を助けたイケメン侍を見初める。悪代官や悪徳商人を、バッタバタと成敗する侍に心をときめかせる。虫の声を聴きながら、花のお江戸の痛快時代小説を読み耽っている。



あなみつ姫のひとしごと